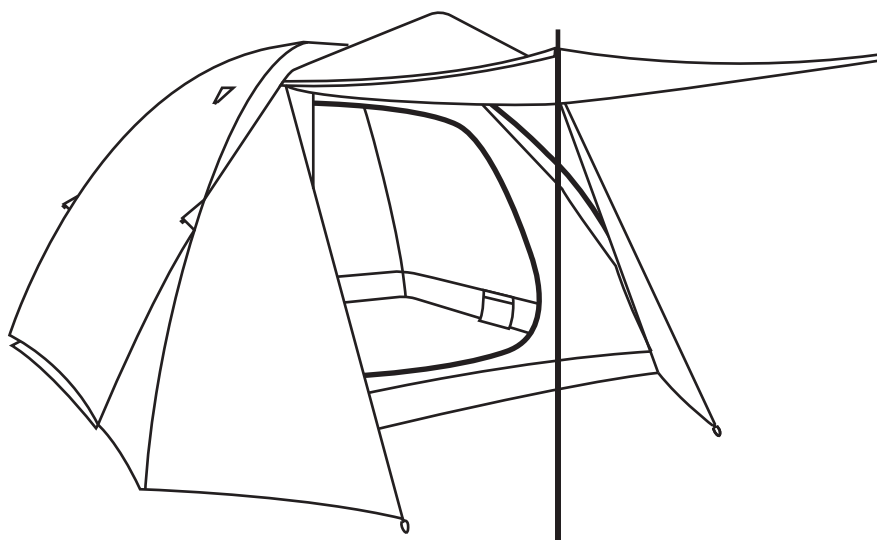


FTE05 ワイドミシックドームテント AG

取扱説明書



⚠ 本製品をご使用になる前に必ずお読みください。

⚠ 本製品をご使用になる前に、部品の欠落がないことをご確認ください。

⚠ ご使用になる前に、事前に設営の練習を行ってください。



構造部品・内容明細

- 本体（インナーテント）1 張・ポリエステル 100%
※フロアシート・ポリエステル 100%
- フライシート 1 張・ポリエステル 100%
- ロープ 12 本・ポリプロピレン 100%
- ペグ 28 本・鉄
- フロアポール 2 本・グラスファイバー
- フロントポール 1 本・グラスファイバー
- キャノピーポール 2 本・鉄
- 収納袋 1 枚・ポリエステル
- 取扱説明書（本書）1 冊

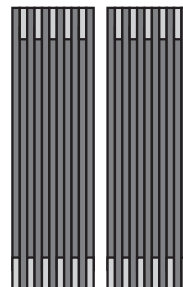
本体（インナーテント）



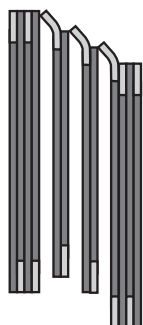
フライシート



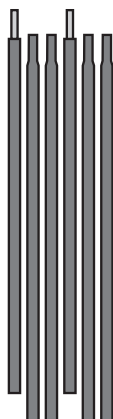
フロアポール



フロントポール



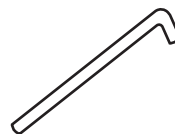
キャノピーポール



自在付ロープ



ペグ



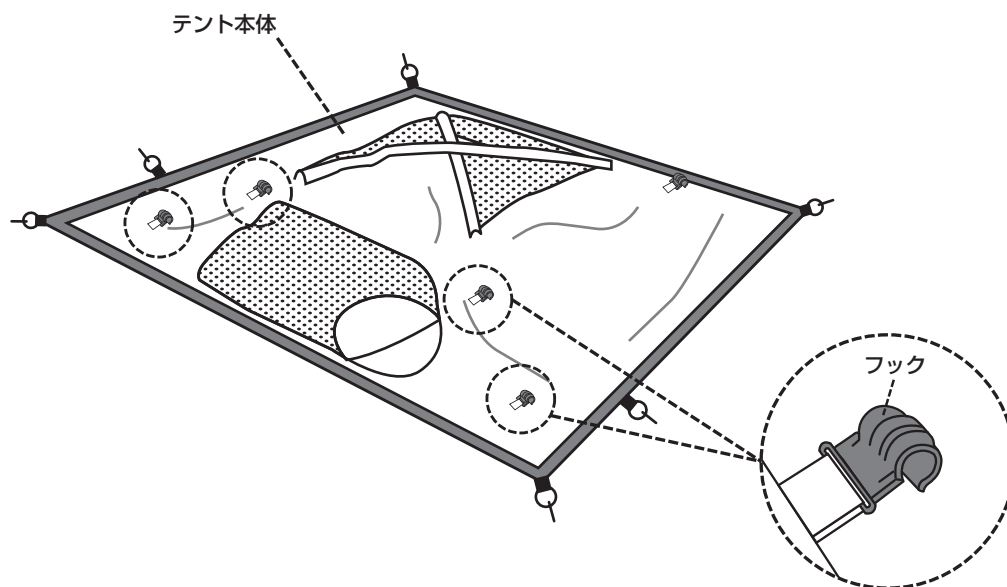
収納ケース



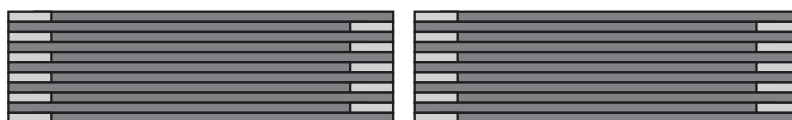
設営手順

① テント本体の組み立て

手順 1・フックが付いている面を上にしてテント本体を広げます。
出入口横にフックが 2 個ある面が前方になります。



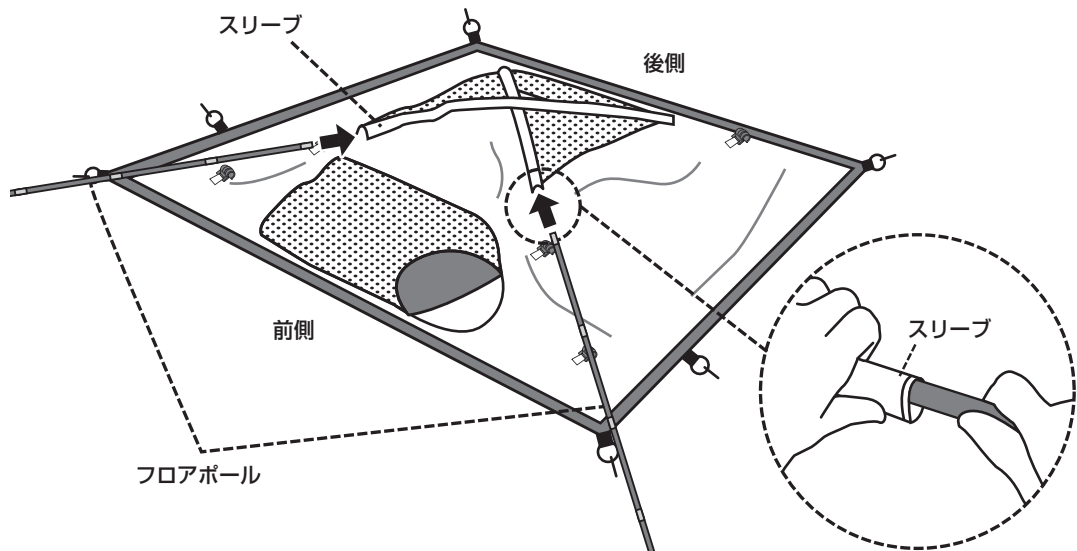
手順 2・フロアポール2本を組み立てます。
ショックコードに沿って、接続を行ってください。
(周囲に十分ご注意ください)



注意

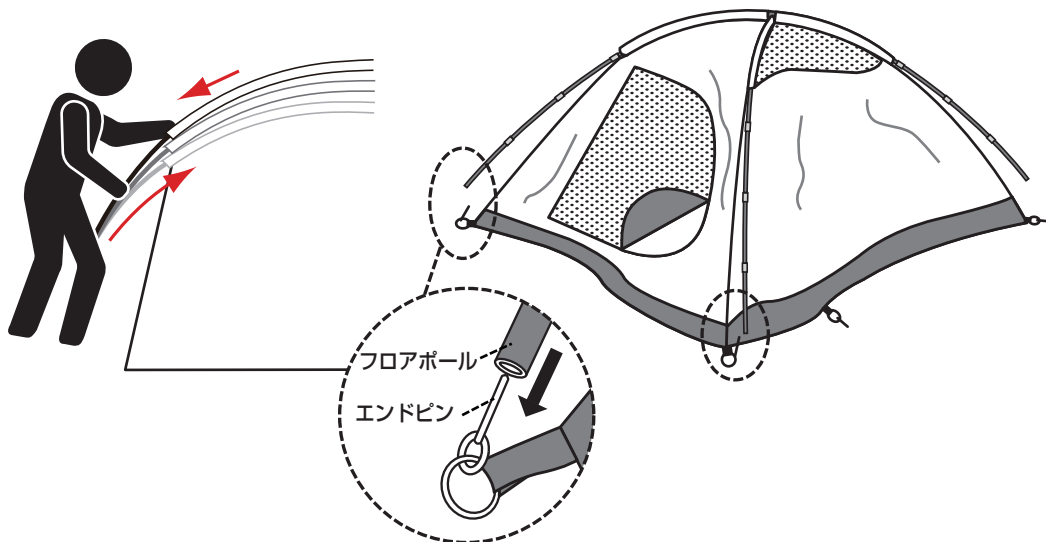
ポールを伸ばす際には、各節を完全に差し込んでください。
不十分な場合、ポールが折れる可能性があります。

手順 3・フロアポールをスリーブに通します。



* ポールをスリーブに通す際は引っ張らず必ず押し入れてください。
スリーブを持たずに押し込むと、ポールが折れたり生地が破れたりします。

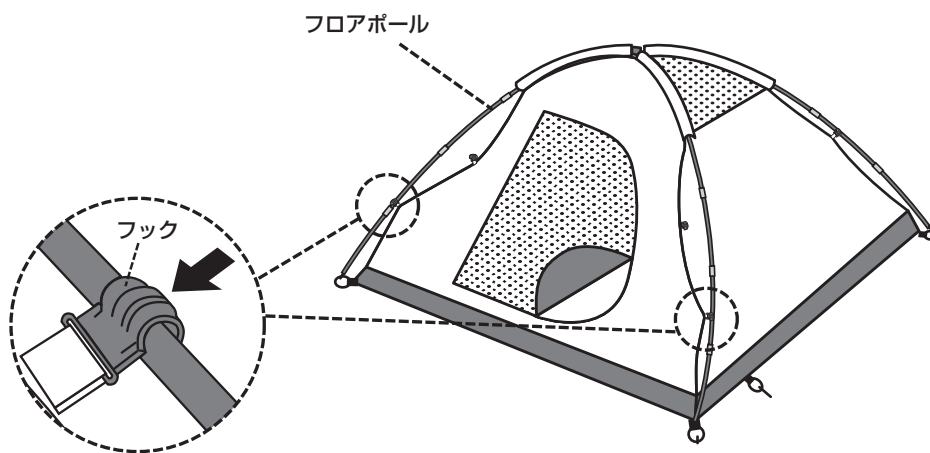
手順 4・フロアポールをスリーブに引っかからないように押し上げてフロアポールの端を
インナーテントコーナーのエンドピンに差し込みます。



* インナーテントを立ち上げる際は二人以上で行ってください。

⚠ 注意 フックをポールにかける際、指などを挟まないよう注意してください。

手順 5・前方出入口の出入口横にあるフックの下側のフックをフロアポールにかけて固定します。

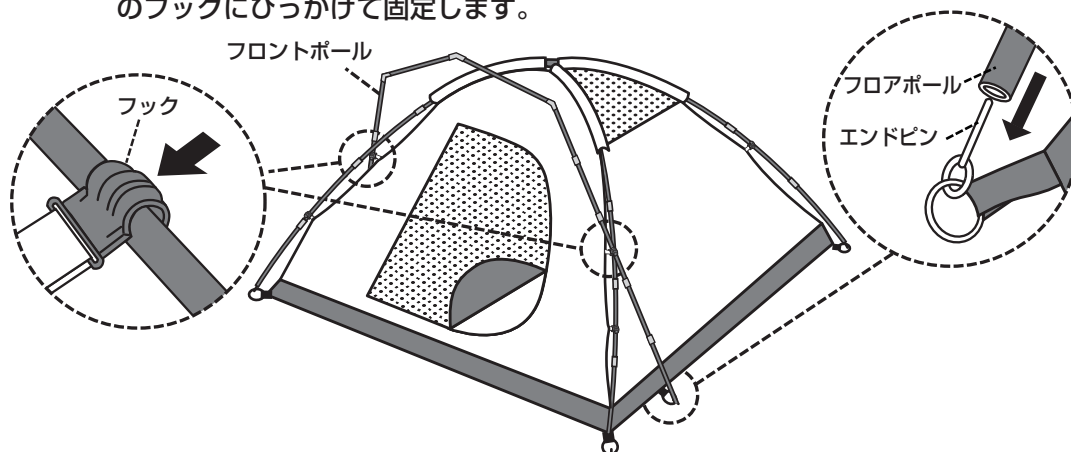


⚠ 注意 フックをポールにかける際、指などを挟まないよう注意してください。

手順 6・フロントポールを組み立てます。
ショックコードに沿って接続し、組み立てます。
(周囲に十分ご注意ください)



手順 7・フロントポールの先端を、両サイドのエンドピンに差し込み、前方出入口横の上側のフックにひっかけて固定します。

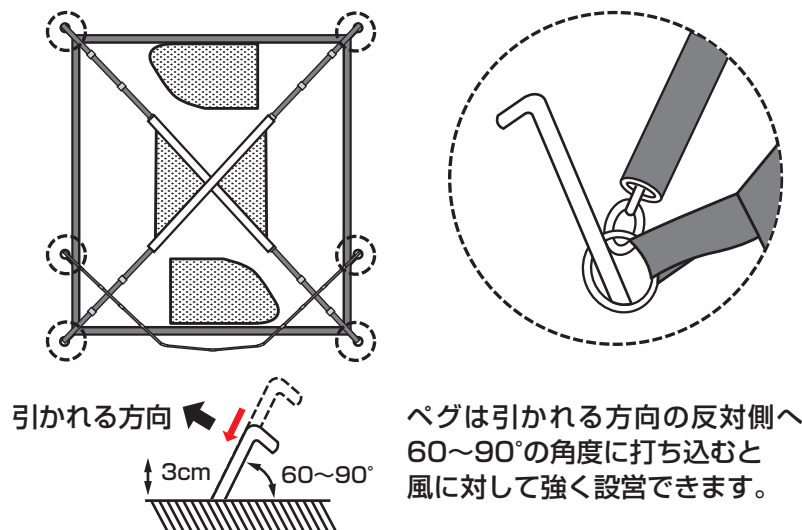


⚠ 注意 ポールをエンドピンに差し込む際、指などを挟まないように注意してください。

⚠ 注意 フックをポールにかける際、指などを挟まないよう注意してください。

② 設営位置を決め固定する

手順 8・前後のファスナを閉め、ペグを下図○の 6 ヶ所全てのエンドピンと同じリングに打込みテントを固定します。



⚠ 注意 ファスナーを開けたまま設営すると、ペグで固定した時にドアが閉まらなくなることがあります。

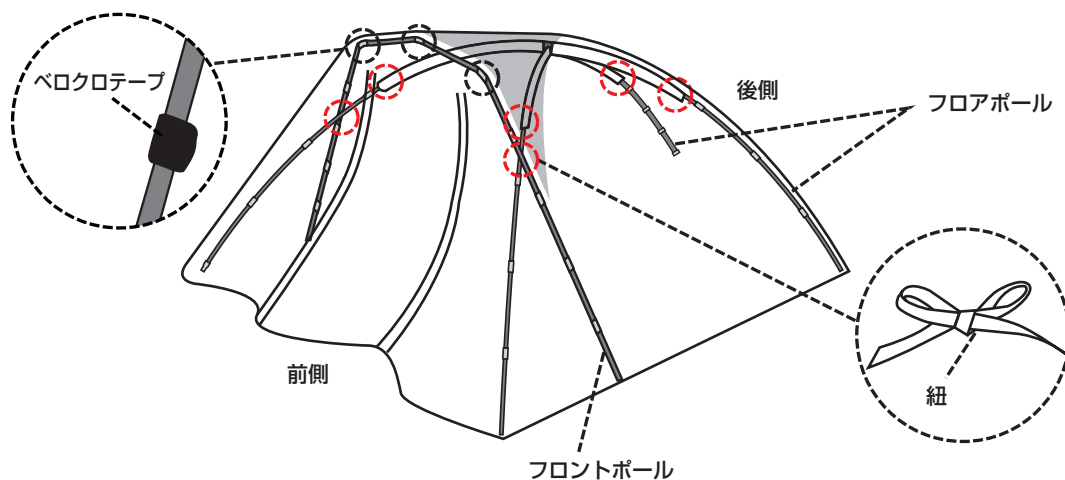
⚠ 注意 フロアにシワがなくなるように、ループを少し引っ張りながらペグで固定してください。

③フライシートの取り付け

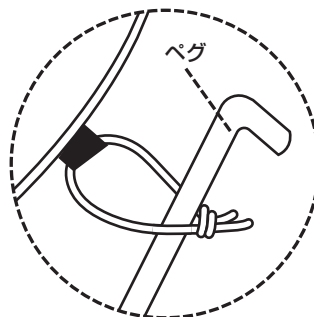
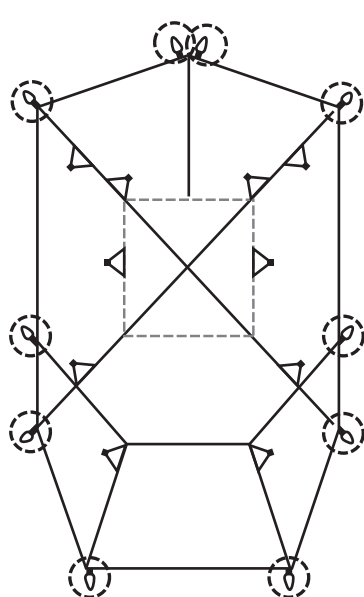
手順 9・フライシートをかぶせます。

この時に、全てのポールはフライシートの内側になります。

- ・フライシートの内側は紐でフロアポールに固定します。
- ・前室の内側はベロクロテープでフロントポールに固定します。



手順 10・フライシート裾にある下図○の 10ヶ所全てのゴムループにペグを打込みます。



ペグは引かれる方向の反対側へ
60~90°の角度に打ち込むと
風に対して強く設営できます。



注意

フライシートとインナーテントが接触すると漏水の原因となる恐れがありますので付属のロープを必ず設置してご使用ください。

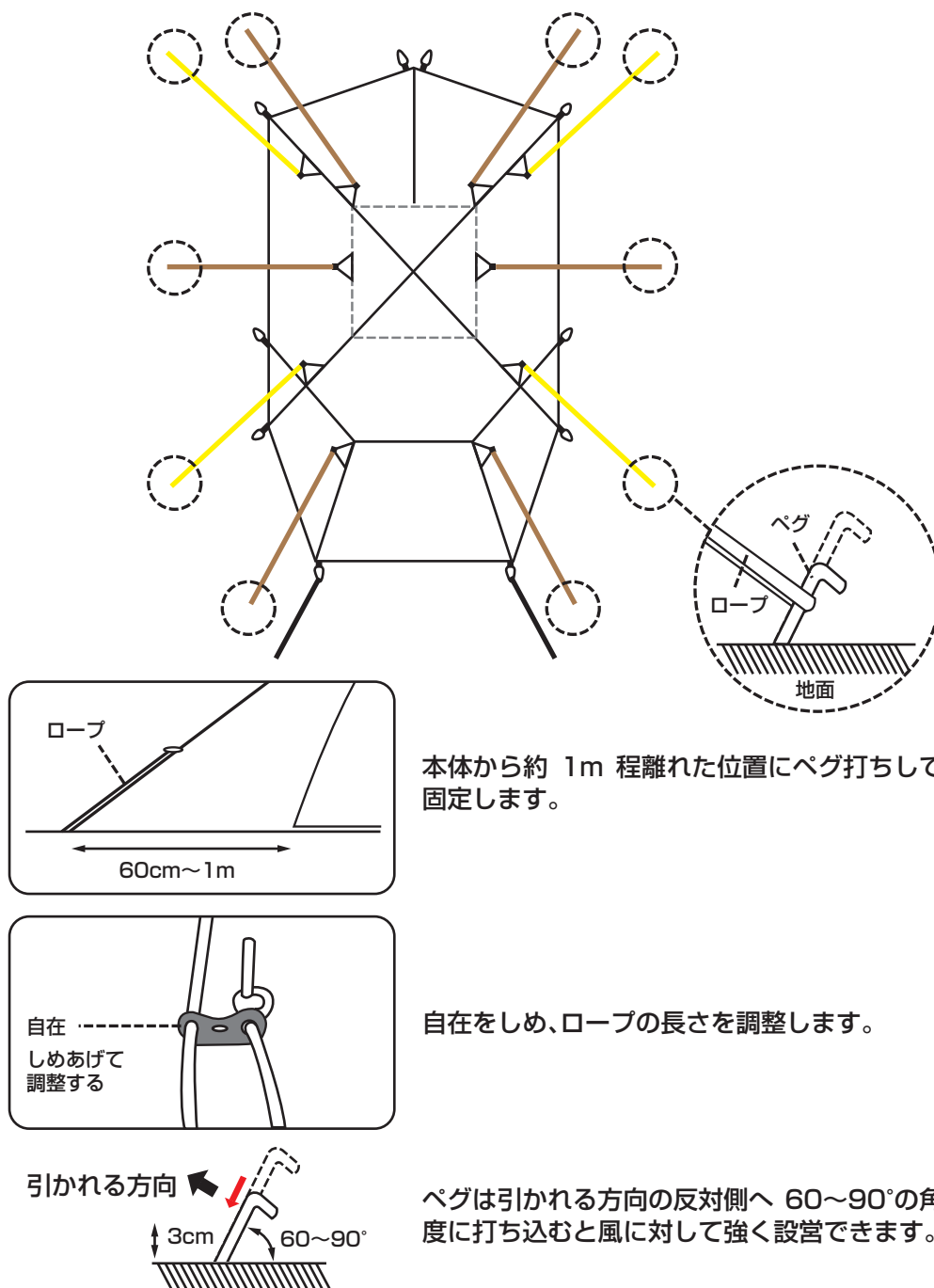
手順 11・ロープを下図のように張り固定します。

自在付ロープを本体から約 1 m 程度離れた位置にペグを打ち固定します。

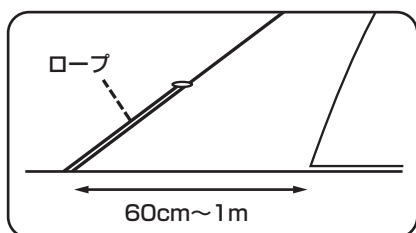
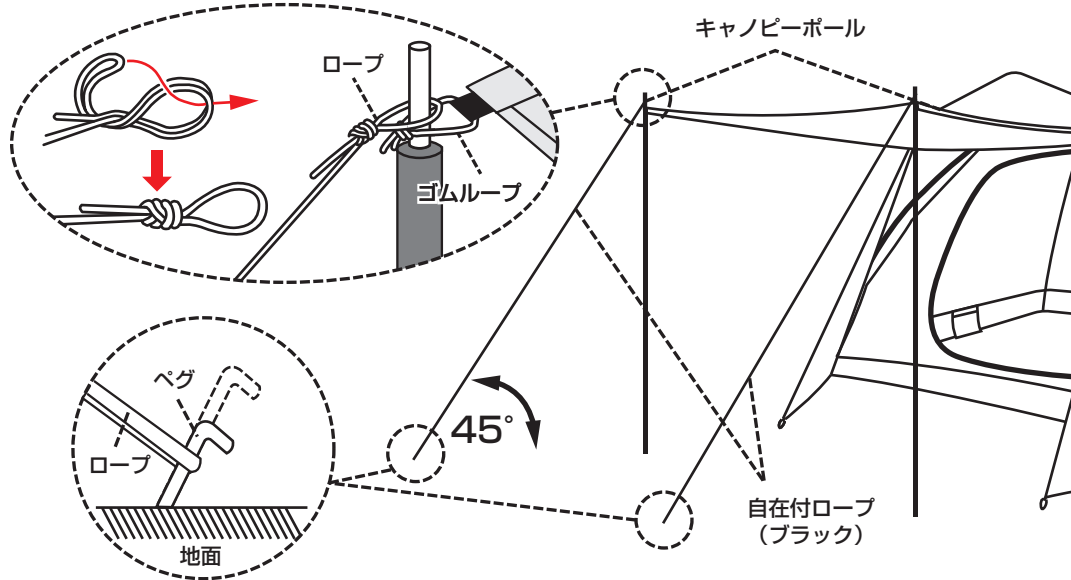
自在でロープをしめあげて長さ調整してください。

(230cm×4 本イエロー、300cm×6 本ブラウン=本体用)

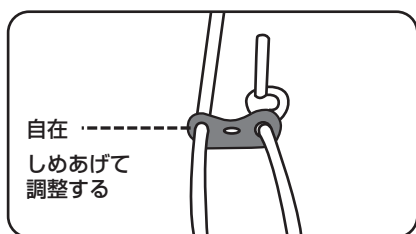
(330cm×2 本ブラック=キャノピー用)



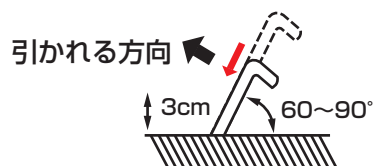
手順 12・キャノピーポールを使用する場合は、付属のキャノピー用ポールと自在付ロープ(ブラック 2 本)を使用してください。



本体から約 1m 程離れた位置にペグ打ちして固定します。



自在をしめ、ロープの長さを調整します。



ペグは引かれる方向の反対側へ 60~90°の角度に打ち込むと風に対して強く設営できます。



注意

雨天時にキャノピーを使用する場合は、水が溜まりやすくなりますので、傾斜を作り雨水を流してください。



注意

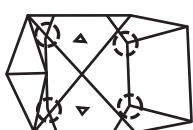
風の強い時は、必ずキャノピーを閉じてください。ポールが折れるおそれがあります。

収納手順

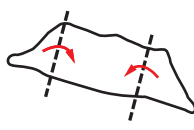
手順 1・フライシートを固定したロープ、ペグ、ポールに固定した紐、マジックテープをすべて外してインナーテントからフライシートを完全に取り外したたみます。

⚠ 注意

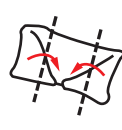
生地を濡れたまま収納すると、防水効果が著しく損なわれ、色移りやカビ発生の原因となる為、汚れをよく落とし、十分乾かしてから、収納、保管してください。



屋根の中央(○印の箇所)を持ち、半分にする。



両端を中へ折り込んで長方形にする。



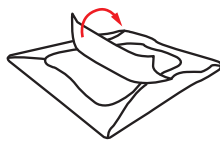
長方形を更に中へ折り込み、1/4のサイズにたたむ。



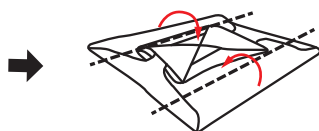
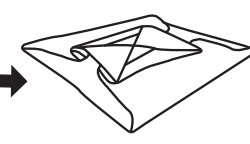
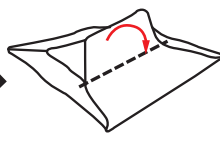
手順 2・インナーテントのポールを全て外し空気を逃がすためにフロント、バックドアの下部をあらかじめ開けておいてから四隅をきれいに広げ四角形にしてからたたみます。



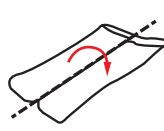
コーナーをおさえながらスリーブの端を持ってドア面をきれいに伸ばして折りたたむ。



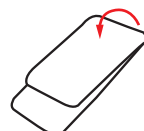
同様に後部ドアとサイド面も折りたたむ。



ドアを中心としてサイド面を内側に折りたたむ。



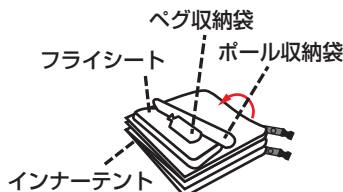
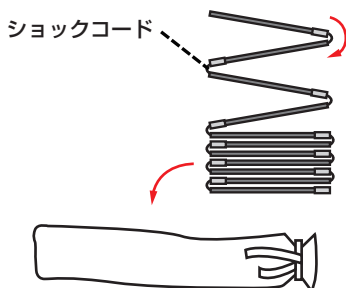
更に中へ折り込み 1/4 のサイズにたたむ。



たたんだインナーテントを縦に折りたたむ。

手順 3・ポールを全ておりたたみポールケースに収納します。

フライシートとインナーテントを下図のように巻いて、収納袋に入れて完了です。



フライシートとインナーテントを重ねてポール収納袋とペグ収納袋を中央に置き巻いていく。



巻いて紐で縛る。

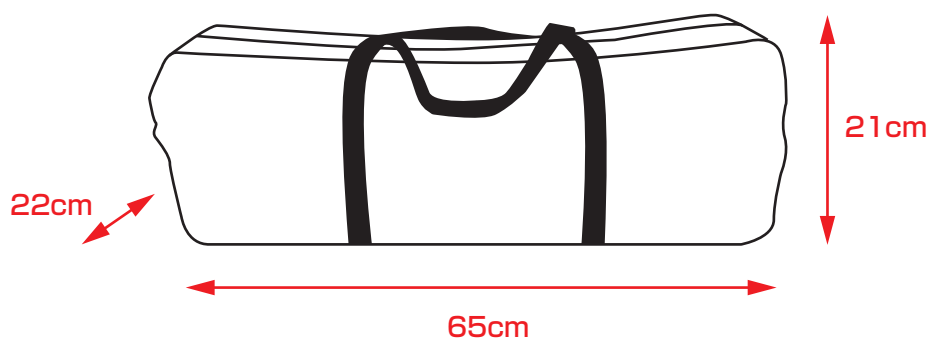
FTE05 ワイドミシックドームテント AG

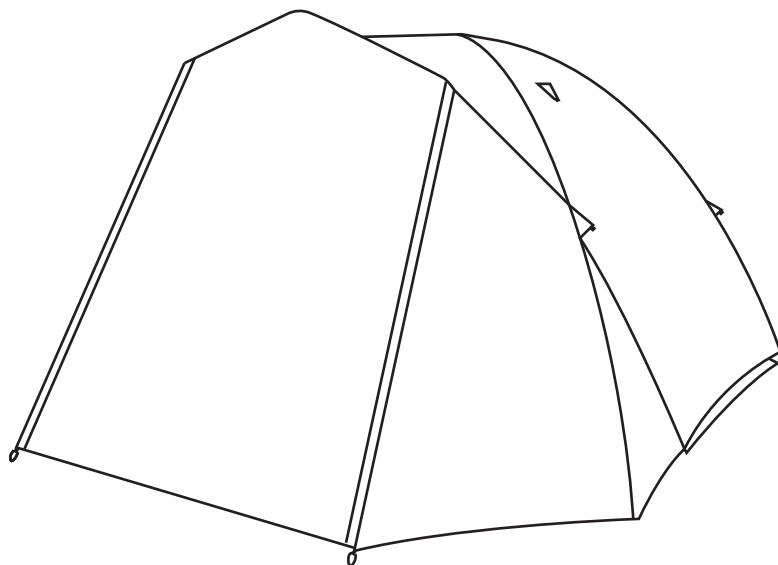
本体サイズ：271×272×171cm



収納サイズ：65×21×22cm

重量：約 11kg





注意

フライシートとインナーテントが接触すると漏水の原因となる恐れがありますので付属のロープを必ず設置してご使用ください。